

## 授業科目

## 基礎看護学実習I

担当教員名 石塚 敏子、佐藤 信枝、長谷川 隆雄、平野 宏美	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

基礎看護学実習I-aでは病院での見学実習を行い、入院環境と患者の日常生活、および看護活動の実際について学習する。基礎看護学実習I-bでは受け持ち患者を1人受け持ち、援助的人間関係を築き、日常生活の援助を行う。2つの実習共にカンファレンスを行い、学びを共有する。また、看護をする人として適切な態度がとれるよう取り組むことが必要である。

## 授業の目的

看護の対象とする人々の生活および看護の実際を理解する。さらに、看護を必要としている人との関わりを通して、援助的人間関係を理解し、その人のニーズに応じた日常生活援助の方法を学ぶ。

## 学習目標

1. 入院患者の日常生活とその環境について知ることができる。(I-a)
2. 入院患者に行われている看護について知り、看護の役割を考慮することができる。(I-a)
3. 対象者と援助的人間関係を築くことができる。(I-b)
4. 対象者のニーズを理解することができる。(I-b)
5. 対象者の安全、安楽に配慮し、日常生活の援助が経験できる。(I-b)
6. グループ運営に積極的に参加し、実習の学びを発展させることができる。(I-a、I-b)
7. 看護をする人として、適切な態度をとることができる。(I-a、I-b)
8. 実習での学びを通して、今後の課題を明確にすることができる。(I-a、I-b)

## 授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1. 学内オリエンテーション	実習グループを編成し、各実習施設で実習を行う(基礎看護学全教員)。	石塚 敏子、佐藤 信枝 他
2. 病院・病棟オリエンテーション		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
I-a (見学実習)	看護師について見学実習を行う。	石塚 敏子、佐藤 信枝 他
1) 入院患者の日常生活とその環境について知る。		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
2) 入院患者に行われている看護について知り、看護の役割を考慮する。		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
3) カンファレンス		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
4) 課題レポートの作成		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
5) 実習の評価、課題の明確化		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
I-b (病院での実習)	実習グループを編成し、各実習施設で実習を行う(基礎看護学全教員)。	石塚 敏子、佐藤 信枝 他
1) 受け持ち患者との援助的人間関係を築く	一人の患者を受け持ち実習する。	石塚 敏子、佐藤 信枝 他
2) 対象者の基本的ニーズを理解し、日常生活の援助を実施する		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
3) 実施した援助の振り返りを行う		石塚 敏子、佐藤 信枝 他
4) カンファレンス		石塚 敏子、佐藤 信枝 他

5) 課題レポートの作成	石塚 敏子、佐藤 信枝 他
6) 実習の評価、課題の明確化	石塚 敏子、佐藤 信枝 他

#### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	K A N - T A N 看護の実習マナー	野崎真奈美、田中美穂、蜂ヶ崎令子	医学書院	2009年	1,000円	
参考書						
その他の資料	基礎看護学実習I 要項					
	看護学臨地実習共通要項					

#### 評価方法

実習内容：80%

課題レポート：20%

#### 履修上の留意点

- ・見学実習であるI-a（前期）とI-b（後期）に分けて実施する。
- ・対象者の安全の確保に十分配慮する。
- ・対象者のプライバシーの保護など、倫理的に十分配慮する。
- ・援助的人間関係論、日常生活援助技術、フィジカルアセスメントについて、事前に十分学習する。
- ・原則として実習オリエンテーションを受けなければ、実習には出席できない。

#### オフィスアワー・連絡先

月・木曜日18：30～19：30， K507研究室， E-mail：ishizuka@nuhw.a.jp